



The Lions Times

ライオンズクラブ 国際協会 335-C地区機関紙

No.571

地区ガバナーテーマ

“希望”を贈ろう!地域に、世界に、そして、メンバーに!

アクティビティスローガン

「未来(あす)を拓く奉仕(アクティビティ)への挑戦(チャレンジ)」



2024-2025
335-C 地区ガバナー

L. 野々山 宏

災害、貧困や戦争などによって、日本や世界に多くの困難な状況が広がっています。

多くの皆さんが希望を奪われたり、希望の実現を妨げられています。今こそ、ライオンズクラブはこれまで以上に、地域と世界に“希望”を贈る取り組みが必要です。

そして、私たちメンバーにとっても奉仕やクラブライフを通じて“希望”を感じることが出来るライオンズクラブとなっていく必要があります。地域や世界の人々のニーズに応え、メンバーにとってやりがいのある、未来(あす)への希望を展望できる奉仕(アクティビティ)を工夫して実現していきましょう。

京都・滋賀・奈良地域の地区ガバナーとして、地区ガバナーテーマとアクティビティスローガンの実現のために、全力で取り組んでまいります。皆様のご指導、ご鞭撻、そしてご協力をよろしくお願い致します。



表敬訪問



2024年7月1日
京都府知事 西脇隆俊 様



2024年7月1日
京都市長 松井孝治 様



2024年7月8日
滋賀県知事 三日月大造 様



2024年7月11日
奈良県知事 山下 真 様

第4回 335-C 地区ガバナー杯争奪学童軟式野球大会

11月10日(日)わかさスタジアム京都にて第4回ガバナー杯、3位決定戦・決勝戦を開催いたしました。決勝戦では伊勢田ファイターズ(宇治LC推薦)が精華アトムズ(山城LC推薦)に5-4で勝利し優勝を飾りました。

閉会式後は掛布雅之さんをお迎えしトークショー&プレイアドバイスイベントを開催し、掛布さんの横で野々山ガバナーにもトークに参加して頂きました。

プレイアドバイスでは、子ども達の試合を掛布さんがご覧

になり、アドバイスや激励の言葉を頂き、子ども達も大変喜んでいました。

当日、ご来場頂いた皆様、関係者の皆様本当にありがとうございました。

心から御礼申し上げます。

地区青少年育成・薬物乱用防止委員長
西田裕昭



第37回国際平和ポスターコンテスト

今年で37回を迎えることとなりました国際平和ポスターコンテストは10月21日に審査会が行われ、地区内の児童が描いたポスター376点(応募総数12,433点)から入賞者が選ばれました。審査会には、京都市立美術工芸高等学校、校長の名和野 新吾様にお越しいただき、厳正な審査が執り行われました。

今年度の展示会では、入賞者(ガバナー賞、第1・2副地区ガバナー賞受賞者)をお呼びし、テープカット及び表彰を行いました。この表彰は当地区において初の試みとなりましたが、入賞者・保護者の笑顔を目の当たりにすることができ、盛会裏に終えることが出来ました。

展示準備など、ご協力いただきましたすべての皆様に心より御礼申し上げます。

地区マーケティング・IT委員長 梶原義和



小山 千愛琉 様
南丹市立八木西小学校 6年

第1副地区ガバナー賞



木村 侑花 様
大和郡山市立片桐小学校 6年

第2副地区ガバナー賞



立岡 才侍 様
大津市立堅田小学校 6年

地区幹事賞



山元 清 様
長浜市立西中学校 1年

地区会計賞



木村 瑠依八 様
京都市立岩倉南小学校 6年

ゾーン・チェアパーソン賞



秋鹿 玲奈 様
京都市立梅小路小学校 6年

吉岡 亜美 様
京都市立大將軍小学校 6年



占部 みのり 様
長岡京市立長岡第九小学校 6年

北本 梨紗 様
京都市立衣笠小学校 6年



飯田 直央 様
京都市立正親小学校 6年



中田 理一 様
京都市立錦林小学校 6年

寺鍛治 紗奈 様
京都市立高倉小学校 5年



明石 一知葉 様
京都市立嵯峨小学校 6年

劉 奕辰 様
京都市立凌風小中学校 6年



十字 双葉 様
城陽市立深谷小学校 6年



四方 最盛 様
福知山市立昭和小学校 6年



川辺 時愛 様
京丹波町立和知小学校 6年



大槻 茉穂 様
綾部市立中筋小学校 6年



平本 誠楽 様
甲賀市立伴谷小学校 6年



前田 奈津 様
湖南市立三雲東小学校6年



川島 唯 様
東近江市立五個荘中学校 1年



深尾 環 様
日野町立日野小学校 6年

北山 陽翔 様
桜井市立桜井中学校 1年



堤野 和來 様
桜井市立纏向小学校 6年



安岡 志帆 様
奈良市立大宮小学校 6年



左利 凜花 様
田原本町立南小学校 6年

地区マーケティング・IT 委員長賞



松田 千嘉 様
京都市立錦林小学校 6年



高家 良太郎 様
京都市立西陣中央小学校 6年



田村 理 様
東近江市立五個荘中学校 1年



柏木 まなつ 様
多賀町立多賀中学校 1年



青木 百愛 様
長浜市立西中学校 1年



八尾 莉桜奈 様
大和郡山市立郡山西小学校 6年

クラブアクティビティ ～優秀活動報告～

MD335 リュース眼鏡プロジェクト in Cambodia

京都桂ライオンズクラブ

大石敏朗
2024-07-21

MD335GST増本盛美コーディネーターの依頼を受けて、7月20日 日本からカンボジアシェムリアップ州ヘリサイクル眼鏡(洗浄・測定・袋詰め済)を持ち込み、Siem Reap Angkor Wat Lions Club 2024-2025会長のSo Penライオンの協力を仰ぎ、副会長も同席いただき、2回目のカンボジアでのアクティビティとなりました。会場は、市街地から近くのPor Banteaychey 小・中学校です。校長先生の全面

協力の下、アンコール共生病院から眼科医の加藤Dr.を中心とした15名のスタッフの協力を得ました。

地元の高齢者の白内障の検眼と、視力検査、中学生の視力検査をした後、必要な人に適切な眼鏡をお渡ししました。子供たちには、L増本からライト付きボールペンが渡されました。



トロペアントム村 女性衣料品ドネーション

京都桂ライオンズクラブ

大石敏朗
2024-07-25

2024年7月24日(水)トロペアントム村(シェムリアップから1時間ほどの郊外の村)で3回目のL瀧津孝寄贈の女性用を中心とした衣料品をドネーションできました。MD335 GMTコーディネーターL増本盛美から託していただいた老眼鏡、サングラスの一分も提供できました。村人の識字教室となる学校へもライト付きボールペンを運営するNPO法人earth treeの加藤大地様にお渡しできました。



リトアニアから YCE 来日学生

八日市ライオンズクラブ

青少年育成・YCE委員長 廣田 清宣
2024-07-26

この度、当クラブがリトアニアから、パウリナ・ガルリアウスカイトさん(21歳)を2週間あまり受け入れることになりました。7月14日に来日され、15日には有志による歓迎会を開催。16日にはYCE来日学生歓迎例会に出席。故郷のこと、将来の夢、今回の滞在で楽しみにしていることなどスピーチしていただき、メンバーともたくさん交流することができました。また、翌日からは、滋賀県内の名所や京都観光に。

18日には東近江市長に表敬訪問しました。このあとも滞在期間をフルに活用して各所をまわり、日本の社会や文化に触れる活動をされる予定です。ハードなスケジュールはありますが、またとない機会であり、楽しく充実した日本での生活を過ごされ、無事に帰国されまことを、そして、日本での経験が今後のパウリナさんの人生に何かしら良い刺激になりご活躍につながることを願っています。



テンプル食堂きょうと・西本願寺みんなの笑顔食堂

京都南ライオンズクラブ

桂 幸光
2024-07-26

6月23日(日)、西本願寺にて「テンプル食堂きょうと・西本願寺みんなの笑顔食堂」として、お弁当配布活動を行いました。今回の活動は、西本願寺が主催する笑顔塾(大学生ボランティアによる学習支援)への食料支援として実施されました。お弁当の配布は、笑顔塾で学習支援を受ける子どもたちや大学生ボランティアたちに向けて行われました。今回の活動を通じて、地域社会への貢献と、子どもたちや若者への支援の大切さを改めて実感しました。お弁当を受け取った子どもたちの笑顔や、ボランティアの大学生たちの感謝の言葉に触れ、我々も大変励まされました。

今回のような活動を通じて、ライオンズクラブの一員として地域の絆を深め、共に支え合う大切さを感じることができました。今後もライオンズクラブでは、地域社会に貢献する様々な活動を続けてまいります。皆様のご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。以上、テンプル食堂きょうと・西本願寺みんなの笑顔食堂でのお弁当配布活動の報告でした。次回の活動報告もお楽しみに!



滋賀県平和祈念館にて平和を願い

八日市ライオンズクラブ

会長 岸本 邦臣
2024-08-06

今から79年前の昭和20年8月6日、広島に人類史上はじめて原子爆弾が投下され十数万人の方が犠牲となりました。

本日の例会は、滋賀県平和祈念館(東近江市)にて開催。戦争で犠牲となった全ての方々のご冥福と世界恒久平和を祈り黙祷を捧げることからはじまりました。

そして、平和祈念館主任主事の村田様に滋賀県への主な空襲について、当時使われた機銃弾や焼夷弾の実物を交えながらご説明いただきました。

また、例会終了後も館内に展示された戦争の記憶や記録を見学させていただき、改めて戦争の悲惨さを思い知るところとなりました。

今も世界各地で侵略や紛争が絶え間なく続いている現状、そこで苦しんでいる人たちのことを思うとやるせない気持

ちとなります。

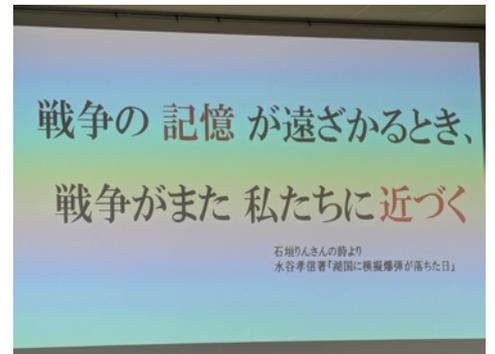
村田様から最後にご紹介いただいた言葉

「戦争の『記憶』が遠ざかるとき、戦争がまたわたしたちに『近づく』」

わたしたち日本人は愚かな歴史を繰り返すことはないはずで。そう願いたいし信じています。

そのために今日の例会、各メンバーに戦争の記憶がしっかり伝わったはずで。

次は、この記憶を世の中に広げ後世に引き継ぐこと。そして世界平和のために祈るだけでなく、何かしら行動することにつなげたいものです。



納涼鵜飼例会

京都嵐山ライオンズクラブ

クラブMC/IT委員長 野村智一
2024-08-09

京都嵐山ライオンズクラブと姉妹提携をしております岐阜西ライオンズクラブ嵐山の鵜飼いと長良川の鵜飼いをその姉妹提携のきっかけになりました鵜飼いを、初心に戻りまして、納涼例会として開催いたしました。

太陽が桂川の水面に揺らめく木々を映し終えて夜の帳が下りる頃、力強い松明を掲げながら伝統衣装を身につけた鵜

匠達が乗る船が現れて目前で始まる、いにしえと変わらない美しくも力強い営みにリスペクトを感じました。

岐阜西LCからも参加いただき、ビジター含め、いつもに増して和やかで当クラブらしい雰囲気での例会でした。



京都府小学生綱引き大会協賛と運営参加

京都洛翠ライオンズクラブ

小田 竜哉
2024-08-10

7月27日に毎年継続で行っている京都府小学生綱引き大会に運営参加してきました。

運営補助の支援と運営協力を継続アクティビティとして取組むことで白熱した子供達の戦いを間近で観戦することができこちらも興奮します。

モップを持って汗を拭きに行ったり体を使ってのサポートもさせてもらって一緒になって大会に参加している気持ちにもなりました。

京都府綱引連盟の方々からも「毎年本当にありがとうございます」という感謝の言葉も頂きこれからも続く限りこのアクティビティは継続していきたいと思えた時間を過ごせました。



北陸応援家族例会

八日市ライオンズクラブ

PC・大会参加交流委員長 山本 直彦
2024-08-26

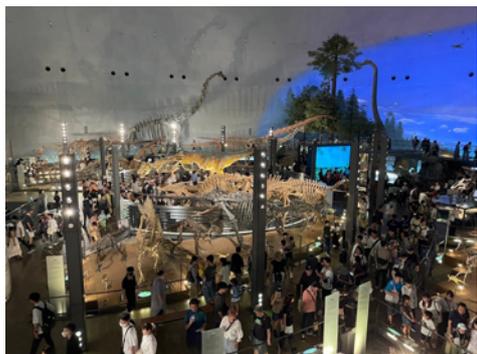
8月24日土曜日、今年の家族例会は能登半島地震で被害を受けた北陸を応援すべく、「福井県立恐竜博物館」の見学を企画。お子さん10名を含む総勢40名の参加です。

博物館では、入館して目の前に広がる大迫力の恐竜の世界に皆さん圧倒された様子。想像以上に大きな姿に理解が追いつかない不思議な感覚に陥り、あっというまに予定滞在時間が終了。

博物館をあとにし、昼食は「花月楼」にて。独特の意匠的建

築「傘天井」のもといただいた食事は、勝山の郷土料理だけでなく文化も楽しめる有意義なひとときとなりました。

福井県が受けた直接的な被害はそれほど大きくなかったかもしれませんが、地震がなかったらと思うとやはり影響は小さくないはず。今日は、北陸にたくさんの楽しい思い出をいただきましたが、もらいっぱなしというわけにもいきません。ライオンズとしても、また個人としても引き続き応援につながる活動を続けたいものです。



2R3Z 合同開催 「堀川と堀川通り一斉清掃」

京都堀川ライオンズクラブ

MCIT委員長 池川 佳宏
2024-10-08

京都堀川ライオンズクラブでは、9月15日に、「堀川と堀川通りの一斉清掃」を行いました。この活動は、当クラブが40年近く継続しているメインアクティビティで、最近では2R3Zで合同で開催しております。

早朝から、子供達を含む30名以上の方々にお越しいただき、二条城周辺を中心に堀川通りを清掃を行いました。

合同開催ということで人員も多く助かりました。また子供達も真剣にゴミ拾いを行い、いつも以上に綺麗に清掃できたように感じました。

子供達にも社会貢献、奉仕の素晴らしさを感じてもらえたのではないのでしょうか。こういった次世代の子供達に、ライオンズ魂を引き継いでいってもらえることを願っています。



平和授業

京都紫明ライオンズクラブ

青少年育成委員会
2024-10-09

京都紫明ライオンズクラブでは、平和を考える機会を提供するため、7月2日に京都市立第三錦林小学校、7月17日に京都市立元町小学校で平和授業を実施しました。講師は昨年同様、関西NGO協議会の栗田佳典事務局長をお招きしました。

第三錦林小学校では、アフリカの少年兵に関する話を取り上げ、戦争に巻き込まれた子ども兵士の実情を具体的に説明しました。児童たちは真剣に耳を傾け、今も続く現実を身近に感じていました。質疑応答でも、多くの質問が寄せられ、

関心の高さが伺えました。

元町小学校では、カンボジアを含む地雷撤去活動がテーマとなりました。児童たちは、地雷撤去作業で使われる装備を身に付ける体験を通じ、作業の危険性と重要性を学びました。レプリカの地雷や探知機を使ったデモにより、理解が深まりました。

児童たちが平和について深く考え、自ら行動に移すきっかけとなることを期待して、今後もこの活動を継続していきます。



第37回国際平和ポスターコンテスト

八日市ライオンズクラブ

MC・IT委員長 奥 宗利
2024-10-12

恒例の国際平和ポスターコンテスト、東近江市内5つの中学校から174作品の応募がありました。案内を出す前に「今年のコンテストはいつからですか」と問い合わせをいただく学校も。これも長年継続してきたおかげです。

いつもながら審査は大変でした。作品数の多さに加え、平和への願いを込めて懸命に表現してくれた作品にどう順番を付けたものか。審査員で議論を重ね何とか入賞10作品を選出、このうち6作品を地区審査へと送り出します。

もう一つ苦労したのは作品の展示場所。170枚以上展示できる広い会場がなかなか見つかりません。そこで2か所に

分けることに。苦肉の策でしたが、これが怪我の功名。1か所だけだと会場まで遠すぎて出かけるのが大変な学校も出てきますが、これでどの学校からも足を運びやすくなりました。メンバーによる展示・撤収作業の負担は増えますが、そこはWe Serveの精神です。

本日、平和祈念例会(8月)でもお世話になった「滋賀県平和記念館」に70作品の展示を完了。残り104作品は10月22日から「てんびんの里文化学習センター」で展示予定。多くの方に子どもたちの作品を御覧いただき、その思いを汲み取っていただき、平和な世の中につながることを願います。



みんなで楽しく InBody 測定

奈良西ライオンズクラブ

プログラムコーディネーター 貝本 敬
2024-10-16

10月第一例会に、ゲストとして洛和会ヘルスシステムの方々に来て頂き、各会員のInBody(インボディ)体成分分布をはじめ BMI 部位別筋肉量 脂肪量等々を計測して頂きました。また、ゲストスピーチとしまして、健康運動指導士の福田様

より、健康な身体を維持する為のお話しをしていただきました。

最後に、定期的に身体計測をし、自分自身の身体の状態を把握することが重要ですとのアドバイスを受けました。



第27回さつまいも掘り大会

京都市南ライオンズクラブ

福祉・青少年育成委員長 孫工 孝司
2024-10-16

10月13日(日)、「第27回さつまいも掘り大会」を笠取ファームに於いて開催致しました。

健常者と障がい者が自然の中で土に触れ、収穫の喜びを共に味わうことで交流を深めようと当クラブの継続事業として今年で27回目の開催となりました。

宇治市内6福祉施設の園生や保護者など約150名と、4R3Zの地区役員、会長・幹事様にもご参加いただき総勢180

名あまりで秋晴れの中、芋掘りを楽しみました。

重さ・長さ・子だくさんの3部門でコンテストを実施し、賞品獲得を目指して大いに盛り上がりを見せていました。

また、施設の方から、皆さん外に出掛ける機会が少ないので「芋掘り大会」を毎年楽しみにしている。との喜びのお声を頂戴し、メンバー一同大変嬉しく思いました。

今後も継続事業として、開催してまいります。



京都府聴覚言語障害センター開放日イベント参加

京都洛翠ライオンズクラブ

幹事/中西愛
2024-10-17

2024年10月12日(土)京都府城陽市にある京都府聴覚言語障害センター開放日というイベントに参加してきました。聴覚障害者情報提供施設である京都府聴覚言語障害センターを地域の方々などにもっと知ってもらおうというイベントで我がクラブとしても何かお手伝いをしようと、この日は「おかしなつかみ取り」のブースを出させていただきました。とても良いお天気の日で、多くの聴覚障害者や聴覚障害児をはじめ手話関係者の皆さんで賑わっていました。

飴やチョコ、おせんべいの入ったクリアボックスに手を入れて、一人ひとりがお菓子を取るのですが、中には飴を一つだけ持っていき小さな子もいて、とても微笑ましい光景が広がっていました。

他のブースでは手話体験や難聴体験、点字の体験なども盛り上がっていました。

手話が飛び交う場で、メンバーも覚えてたての手話でコミュニケーションを取り、楽しい時間を過ごさせていただきました。



西本願寺みんなの笑顔食堂の様子

京都南ライオンズクラブ

渡部奈穂子
2024-10-21

去る10/20日曜日に、恒例となった西本願寺笑顔食堂で子ども対象のおあそび会で、ボランティアスタッフ分も含めて58食のお弁当を配布しました。

子どもたちと、龍谷付属平安高校の学生さん・龍谷大学生たちボランティアの皆が、お勉強やレクリエーションを楽しみま

した。

皆、お弁当を嬉しそうに受け取ってくれまして、次回はクリスマス前にもお弁当を楽しみにしていますと伝言いただきました。



いのちの第九コンサート支援活動

京都北ライオンズクラブ

会長 中川 朋子
2024-10-24

9月29日(日)6年ぶりに京都コンサートホールにて開催された第14回命輝け第九コンサート「いのちの第九」のお手伝いに伺いました。

当クラブメンバーは写真記録係、参加する障がいのある皆様の送迎、当日の車椅子誘導のお手伝いをさせていただきました。

ました。

車椅子の誘導は慣れない介助に大汗をかきましたが、活動後の京都市交響楽団と、命輝け第九合唱団の皆さんの演奏に大変感動を貰い、充実の一日となりました。



ガバナー記念植樹

八日市ライオンズクラブ

環境・社会福祉・アラート委員長 奥田 将吉
2024-10-27

10月27日(日)、東近江市布施公園内の「観知溜館(みちるかん)」にて「ガバナー記念植樹」を実施いたしました。20年以上継続している事業ですが、植える木の種類をガバナーに選んでいただくというのが特色。「観知溜館」の周囲には、歴代のガバナーが植樹された様々な種類の木々が大きく育っています。

今年度の地区ガバナーL野々山宏が選ばれたのは「あすなる」の木。「あすなる」は檜より小さく、そこから「明日は檜のように大きくなろう」ということでつけられた名前だと言われています。でも、野々山ガバナーが今回の植樹に込められた思いはそれだけではありません。大きく成長(夢の実現)す

るためにどんな努力をしたのか、それこそが成長(夢の実現)という結果よりも大事なことで、「あすなる」が象徴するところだと強調されました。そんな野々山ガバナーの思いを受け、地区環境保全・アラート委員長L一宮寿行、当クラブ会長L岸本邦臣にもお手伝いいただき、「あすなる」は、歴代ガバナーが植樹された木々に加わりました。

環境保全のため緑を増やすという私たちの活動は、1年単位で見れば微々たる貢献でしかありませんが、長く継続することでちょっとした林ができました。数十年後に森ができあがれば、胸を張って貢献できたと言えます。



幼児芋ほり体験

八日市ライオンズクラブ

青少年育成・YCE委員長 廣田 清宣
2024-10-29

10月29日(火)、東近江市立建部幼稚園の園児21名を、当クラブ会員の所有する畑に招待し「幼児芋ほり体験」を開催しました。この企画は、東近江市商工会壮青年部との共同開催で、地域の未就学児を対象にサツマイモの収穫を体験してもらい、同時に周辺のいきものの生態について専門家(東近江さとやまNannies)の指導のもと探検しながら学習していただくというもの。昨年はじめて開催しましたが、大変好評だったことから2年続けての開催となりました。さらに今年は、びわこ学院大学の広報ボランティアサークルの学生さんにも参加していただき、子どもたちといっしょに泥だらけになりながら手伝っていただきました。

自分の顔よりも大きなサツマイモを掘り出すのは、子どもたちには少々骨の折れる作業でしたが、大人たちと協力して大量の収穫となりました。幼稚園では、今日の収穫の一部を使って来月、焼き芋パーティーをされるそうです。自分たちの手で収穫したサツマイモは、特別甘くて美味しいことと思います。

当クラブでは、子どもを主役にした継続事業がいくつかありますが、この事業もその一つになるかもしれません。事業が増えると会員の負担も増えて大変ですが、未来ある子どもたちのためなら頑張れそうです。



高校生に向けて献血啓発セミナー

八日市ライオンズクラブ

視力・献血委員長 前 俊充
2024-11-01

11月1日(金)、滋賀県立八日市高等学校において、3年生280名を対象に献血啓発セミナーを開催しました。学校様から貴重な授業時間の一コマ(50分間)をご提供いただき、滋賀県赤十字血液センター献血推進課から講師をお招きして、献血について学習してもらいました。

なぜ献血が必要なのか、どのような形で使われ役に立っているのかという導入から、痛みや怖さといった不安を取り除くような話や十分に配慮されているという説明に進み、

実際に献血するためにどこに行けばよいのか、どのような手続きが必要なのかという締めくくりまで、みなさん熱心に見入ってくれていました。献血初心者の高校生にも、しっかり伝わり理解を深めてもらえたはずです。

来年2月28日には、ここ八日市高校で献血を実施する予定です。今回のセミナーをきっかけに、一人でも多くの生徒さんに協力していただけることを期待しています。



晴天の「恒例：鴨川クリーンハイク例会」をしました

京都南ライオンズクラブ

渡部 奈穂子
2024-11-06

晴天に恵まれた11/3文化の日、毎年恒例となっている鴨川クリーンハイクとして、河川敷清掃へと行きました。たくさんのライオンズが集まる中、西脇知事も来られていました。毎

年この日に結集して清掃しますが、酷いごみなどは殆ど見つからず、京都の人の鴨川への美意識が定着しているのだと感じました。



清掃例会IN大和郡山城跡

大和郡山ライオンズクラブ

鈴木 利孝
2024-11-07

晴天に恵まれ約450名の児童や市民の参加のもと盛大に清掃活動を行いました。

11月3日の親子まつりに向けて、大和郡山城跡周辺をきれいに清掃させていただきました。

大和郡山市は今年市政70周年、そして大名の柳澤家入城と金魚伝来の300周年の年になります。

環境保全・アラート委員会 委員長 宮澤 秀典



CN60 周年記念事業 ① 薬物乱用防止教室講演会の開催

橿原ライオンズクラブ

記念事業部会長
2024-11-08

10月8日に奈良県橿原市・高市郡高取町の中学校2年生を奈良県立橿原文化会館に招待し、薬物乱用防止講演会と吉本新喜劇を通じて薬物の怖さを知って薬物に手を出さない人生を送ってほしいと願い開催しました

一部の講演会では、薬物依存に陥った経験のある諸橋弁護士が「薬物中毒の時に見えた景色」という演題で講演を行っていただき、友人から誘われドラッグにおぼれてしまった。薬

物は怖いと素直に言えなかった事が最大の後悔。薬から逃げる勇気を持ってほしいと話されました。

二部では、奈良県田原本町出身の吉本新喜劇 座長 酒井藍さんが「薬物乱用はダメゼッタイ」のタイトルで舞台を行って頂き、新喜劇を通して薬物の恐ろしさを伝えてくださいました。



CN60周年記念事業 ② 第50回榎原ライオンズクラブ旗 榎原市こども野球大会

榎原ライオンズクラブ

青少年育成委員長 久保勇輔
2024-11-08

9月7日 第50回榎原ライオンズクラブ旗榎原市こども野球大会開会式を榎原市運動公園軟式野球場で参加15チームで開催いたしました。開会式では、CN60周年を迎えた、当クラブが10周年にスタートした大会が50回を迎えましたので、

参加チームにボールケースとボールを寄贈しました。開会式終了後1回戦が始まり、14日・15日の3日間にわたり熱戦が広がられました。



小児がん支援レモネードスタンド

京都洛翠ライオンズクラブ

安達佳子
2024-11-11

10月に京都錦ライオンズクラブが開催された福祉マルシェにて京都洛翠ライオンズクラブ・はっぴーカムカム支部・京都洛翠レオクラブ合同で2つのブースに出店しました。

1つ目は小児がん支援レモネードスタンドとライオンズクラブPRです。レモネードを無料提供し啓蒙活動をしたところ『頑張ってください』『私も癌なので応援します』『ありがとう』と声を掛けてくださり募金箱に寄付して下さる一般の方々が沢山おられました。

ライオンズクラブのPRチラシを持って帰られる方々や

『ライオンズクラブって何ですか?』と質問をされる方々も多くて少し驚きましたが出店して良かったです。

2つ目のブースではクラブ入会を勧めている方々に物販ブース出店をして貰いライオンズの活動を体験して頂きました。

レオクラブは新規事業『子ども食堂』のPRをし募金を集めました。

開催場所 京都市役所前広場



環境保護アクティビティ「琵琶湖青柳浜ゴミ拾い&BBQ懇親会」

京都洛翠ライオンズクラブ

幹事/中西愛
2024-11-11

9月23日
環境保護アクティビティ「琵琶湖青柳浜ゴミ拾い&BBQ懇親会」を行いました。

本会員、支部会員と家族など、子どもさんの参加もあり、

皆さんでワイワイと楽しく、ゴミ拾いと懇親会で盛り上がり
ました。

まだまだ真夏並みに暑い日でしたが、お天気にも恵まれ、美
しい青空と湖に癒やされる1日を過ごすことができました。



東近江市健康・医療フェア 2024 にて献血活動

八日市ライオンズクラブ

視力・献血委員長 前 俊充
2024-11-24

11月24日(日)、今回の献血は、東近江市保健子育て複合施設ハピネスで開催された「東近江市健康・医療フェア2024」(東近江市民健康づくり推進協議会・東近江メディカルケアネットワーク主催)のブースの一つとして実施させていただきました。

このイベントは「健康寿命の延伸」をテーマに、子どもから高齢者まで楽しみながら健康と医療について学べるというもので、健康に関する様々な展示物、保健師や栄養管理士による健康相談、クイズを通して健康を考えるコーナー、シニ

アのeスポーツ体験、著名なお医者様の講演など20以上のブースが設けられ、参加者はそれぞれの目的に合わせて各コーナーをまわられます。

メンバー達が、「けんけつちゃん」(献血推進キャラクター)と一緒に献血へのご協力を呼びかけたおかげもあり、飛び入りでやってこられる方もたくさんおられ、献血バスの前は終日列が途切れないほど。たくさんの尊い血液を提供していただきました。ご協力いただいた皆様、ありがとうございます。



アイヘルス～目の健康診査～

綴喜ライオンズクラブ

会長 松元 勝司
2024-11-28

アイヘルス～目の健康診査～

2024年11月18日(月)

井手町在住の50歳以上を対象に井手町立山吹ふれあいセンターにて行いました。

井手町には眼科が無く、糖尿病網膜症や緑内障等の眼病を

早期発見するために取り組んでいます。

当日は事前に予約いただいた50名の町民の方々が足を運んでいただき、京都田辺中央病院様のご協力の下

眼底・眼圧の検査をし、血糖値を計測し先生の間診を受ける流れで、無事実施する事が出来ました。



発行日 2024年12月20日
発行者 地区ガバナー 野々山 宏
発行 ライオンズクラブ国際協会 335-C 地区
マーケティング・IT 委員会
編集者 地区マーケティング・IT 委員長
梶原義和 (京都洛陽 LC)
事務局 〒600-8237 京都市下京区堀川通塩小路下ル松明町1
リーガロイヤルホテル京都内
TEL 075-344-0258 FAX 075-344-0277
URL <https://335c.com>
製作 株式会社アルファー
E-mail lions@skyblue.ocn.ne.jp